

令和7年度 子ども大学とだ

1. 実施体制

子ども大学とだ	学長	戸ヶ崎 勤（戸田市教育委員会教育長）
	副学長	
子ども大学○○実行委員会	実行委員長	
	実行委員 (関係団体)	
	問合せ先	戸田市立下戸田公民館 048-443-1021

2. 事業内容

開催回数	4回	開催期間	令和7年7月26日～令和7年9月6日			
参加者数	30名	内訳	小学4年生	15名		
			小学5年生	9名		
			小学6年生	6名		

3. 実施内容

1日目	開催日時	7月26日（土）	
		10：10～11：40	
生き方学	会場	戸田市立下戸田公民館	
	講義名	JAXA職員に学ぶ「宇宙開発の現状と未来」 ～宇宙開発で私たちの未来はどうなるの？～	
	講師	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 広報部 特任担当役 宮里 光憲 氏	
2日目	開催日時	8月9日（土）	
		10：00～11：30	
はてな学	会場	戸田市立下戸田公民館	
	講義名	実験教室「低温の不思議」 ～冷たい液体を間近に見て、どのようなことがおこるか 実験してみよう！～	
	講師	国立研究開発法人産業技術総合研究所 量子・AI融合技術ビジネス開発グローバル研究センター 主任研究員 竹下直氏	

3. 実施内容

3日目	開催日時	8月22日（金）	
		10:00~11:30	
ふるさと学	会場	戸田市立下戸田公民館	 参加者でハーモニカ演奏
	講義名	地元企業に学ぶ「音楽や楽器についての歴史と楽しさを体感し鑑賞、実際に楽器にもふれてみよう！」	
	講師	株式会社トンボ楽器製作所 代表取締役社長 真野 照久 氏	
4日目	開催日時	9月6日（土）	 ピクトグラム作成のグループワーク
		8:30~16:00	
はてな学	会場	青山学院大学（青山キャンパス）	 ピクトグラム作成のグループワーク
	講義名	講義：やさしい未来のつくり方 ～大学で学ぶボランティアとチームワーク～ パイプオルガン鑑賞、学食体験、キャンパスツアーなど	
	講師	青山学院大学 シビックエンゲージメントセンター 助教 秋元 みどり 氏 青山学院大学オルガニスト 松浦 光子 氏 青山学院大学学生	

4. 参加者の声

参加した子供の声（感想）	<ul style="list-style-type: none">・口ケットのうち上げのえいぞうがはくりよくあってよかったです。・2050年に火星にすめるということをしておどろきました。・うちゅう食とか、自分のしらいうちゅうがしれてよかったです。・宇宙は、今後どうなるのか楽しみになりました。・それぞれのくうきのしゅるいでいろいろな物にかわるのがすごかったです。・色々な実験をして、○○はそうなんだなど勉強ができてよかったです。・ひくい音度はいっていの音度までしかさがらないのにおどろいた。・温度が高いのは∞にあるけれど、低いのにはかぎりがある。・ハーモニカのしゅるいをしたので、音楽をもっと好きになりました。・世界にこんなにたくさんの楽器があるとおもいませんでした。・ハーモニカふくのがむずかしかったけど、家で練習して少し上手になれてよかったです。・音楽や楽器にはもともと興味があったけどもっと好きになったのがよかったです。・授業をうけたりして大切なことを学びました。パイプオルガンきれいだった。・初めて大学にきたので、大学にしかないものなどふだんみかけないものみれてよかったです。・大学のことや、十字架など知れて、大学が少し楽しみになりました。・学食がおいしかったです。パイプオルガンの歴史もしれました。・大学生（お兄さん、お姉さん）がやさしかったです。
保護者の声（感想）	保護者アンケート実施なし。